教科	科目	単位数	学年	学科・選択等
工業	機械設計	2	3	機械科

科目の概要	基礎的・基本的事項を重視し、実際的な設計技術を把握させながら、創造的、合理的な設計をする能力と態度を育成する。			
学習目標	機械設計に関する基礎的な知識を習得し、自ら考え設計することができる基礎能力および基本技能を育成する。			
教科書	機械設計２（実教出版）			
副教材等	高等学校工業教育研究会編標準問題集			
評価の観点	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
	機械設計について興味・関心を持ち、主体的に学習に取り組み、授業への出席が良好であるか。	授業時に積極的に問題解決を図ることができるか。自分の考えを明確に他者に伝えることができているか。	演習問題で学習した公式等を適切に使い、解答することができるか。ノートやワークシートを適切にまとめているか。	機械の定義と設計に関する理解ができているか。身近な機械部品の活用例等を理解しているか。
評価の方法	・年間５回の定期考査 （思考・判断・表現、技能、知識・理解の観点を評価する問題を作成する。） ・ワークシートの内容や小テストの結果 ・授業への取組み状況（授業中のグループワーク等への取組み姿勢） ・ノートの整理状況			
担当者より（注意事項等）	機械要素に関する計算だけでなく用語についても理解しながら身につけることを重要視します。また、重点的に学習する内容として歯車、ベルト伝動など身近に使用されている機械部品を取り上げます。			

◎年間学習計画

学習内容	４月	５月	６月	７月	９月	10月	11月	12月	１月	２月
第６章 リンク・カム	○	○	○							
第７章 歯車			○	○						
第８章 巻掛け伝動装置					○	○				
第９章 ブレーキ・ばね						○	○			
第１０章 圧力容器と管路							○	○		
第１１章 構造物								○		
第１２章 器具・機械の設計									○	
年間学習内容の総復習									○	○